電
力と電気

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-01

とじこめた 空気を おすと

やさしい ★☆☆ ・ とじこめた 空気の せいしつ

おすと
どうなる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち



おす 前



おした あと

1 とじこめた 空気を おしたよ。ことばから えらんで 書こう。

ことば　小さく　大きく　かわらない　もとに もどる

1 ピストンを おすと、空気の かさは ［　　］ なる。

2 おしちぢめるほど、おし返す 力は ［　　］ なる。

3 手を はなすと、ピストンは ［　　］。

2 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ○ とじこめた 空気は、おしちぢめる ことが できる。

2 ○ 空気を おしちぢめても、手ごたえは かわらない。

3 ○ 空気でっぽうの 玉は、おしちぢめられた 空気が おし返す 力で とぶ。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-02

とじこめた 水を おすと

やさしい ★☆☆ ・ とじこめた 水の せいしつ

空気と
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



水を とじこめた つつ

1 とじこめた 水を おしたよ。ことばから えらんで 書こう。

ことば　かわらない　小さく なる　おしちぢめられない

1 ピストンを おしても、水の かさは ［　　］。

2 とじこめた 水は ［　　］。

2 えらんで ○を つけよう。

1 水を とじこめた つつの ピストンを おすと
◯ ほとんど 動かない　◯ どんどん 下がる

2 空気と 水で、おしちぢめられるのは
◯ 空気　◯ 水

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ とじこめた 水を 強く おすと、かさが 半分に なる。

2 ◯ 空気は おしちぢめられるが、水は おしちぢめられない。

できたら
はなまる

つぎまる プリント
力と電気 ・ つぎは 「空気と水の ちがい」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-03

空気と水の ちがい

ふつう ★★☆ ・ 空気と 水の ちがい

ひょうに まとめよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

とじこめた もの	おした ときの かさ
空気	ア
水	イ

1 ひょうの ア・イと 文に 入る ことばを えらんで 書こう。

ことば　小さく なる　かわらない　大きく なる

1 ア ［　　］

2 イ ［　　］

3 とじこめた 空気は、おしちぢめるほど おし返す 力が ［　　］。

2 つつに 空気と 水を 半分ずつ 入れて おしたよ。かさが 小さく なるのは どちらかな。

◯ 空気　◯ 水　◯ どちらも

3 正しい ものに ○、まちがって いる ものに × を 書こう。

1 ◯ とじこめた 空気を おしちぢめると、おし返す 力が 大きく なる。

2 ◯ とじこめた 水は、空気より おしちぢめやすい。

3 ◯ 空気も 水も、とじこめると 見えなく なる。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「空気と水 まとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく4ねんせい ・ りか ・ r4-04

空気と水 まとめ

むずかしい ★★★ ・ 空気と 水の まとめ

思い出して みよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 とじこめた 空気の せいしつを つかって いる ものに ○、ちがう ものに × を 書こう。

1 ◯ 空気でっぽう

2 ◯ 自転車の タイヤ

3 ◯ 空気を 入れた ボール

4 ◯ 木の つみ木

2 ことばから えらんで 書こう。

ことば　空気　水　小さく　かわらない

1 おしちぢめると おし返す 力が 生まれるのは ［　　］ だ。

2 水を とじこめて おしても、かさは ［　　　　］。

3 空気でっぽうで、後ろの 玉を おしこむと 前の 玉が とぶ わけを えらぼう。

◯ おしちぢめられた 空気が おし返すから

◯ 玉が 自分で 動くから　◯ 水が おすから

書体: Klee One（SIL Open Font License）